

自分らしく、豊かな人生を謳歌する

人々が集う「館」をつくる

全国に十三の高齢者マンション「サンシティ」を展開する(株)ハーフ・センチュリー・モア。二〇二三年六月には横浜市の閑静な高台に、リゾートマンションの風趣が話題となっている「サンシティ横浜南」もオープンする。全国各地の「サンシティ」が持つ人気の秘密に迫ってみた。

人生を謳歌する 活気に満ちた住まい

来年六月のオープンを目指して建設が進む「サンシティ横浜南」。ここを訪れた人は、二つの感動を覚えるのではないだろうか。一つは生活圏を「みなと横浜」という大都市に持つことの楽しさ。そしてもう一つは、大都市に近い利便性を誇りながらも、ビル群とは無縁の緑豊かな自然との共生が味わえる喜びである。セカンドライフを自らデザインする充実感溢れる日々を、この立地条件は見事に描き出しているのだ。

(株)ハーフ・センチュリー・モアが、居住者とともに創出しようとするセカンドライフの魅力とは何か。同社の三木得五郎社長にうかがってみた。「同じような生活レベルや文化水準

をお持ちの方が集うことで、新しいコミュニティが誕生します。ですから私たちのグループの施設で生活されている方々は、有料老人ホームに入居した」という感覚をあまりお持ちではないと思います。むしろこのマンションに住まいを移しただけのことであり、ここに居を構えて生活を楽しむ、自分らしく生きていくことを実践しているように見受けられます。そのことが、実は私たちの目指す高齢者のライフスタイルでもあるのです」

その一例として三木社長があげたのが、東京都中央区の月島にある「サンシティ銀座EAST」での昼食風景だ。同施設では毎日三食の食事を、専属シェフが腕を振るう日替わりメニューから選び、眺望の素晴らしい三〇階のハーバービューダイニ

ングで予約なしで食べられる。だが、昼食時は朝夕に比べ空席が目立つという。

「昼間は仕事や趣味の活動、散歩などで外出される方がとても多いのです。仕事をリタイアしたとはいえ、顧問などで現役時代の会社と関わりを持っていらっしゃる方も少なくないですし、有楽町や銀座で催し物やショッピングを楽しむため、お出かけされる方が結構いらっしゃるのです」

文化でつながる コミュニティの魅力

「サンシティのすべての施設に共通して言えることですが、居住者の七割近くを占める女性は、男性と比べて社会やコミュニティとのつながりを大切にされているようです。住まいに閉じこもるのではなく、社会や

文化の刺激を受けることが、老後の生活をより豊かに彩ってくれることをご存じなのだと思います」

だが、わざわざ外出しなくても、サンシティの各施設では、驚くほど多彩な一流の顔ぶれから刺激を受けることもできる。著名な音楽家や文化人を施設に招いて演奏会や講演会を定期的に開催しているからだ。

ウイーンフィルハーモニー管弦楽団のメンバーやバイオリニストの前橋汀子、天満敦子などの演奏はクラシックファンから圧倒的な評価を得た。加山雄三や三遊亭円歌、渡部昇一など幅広い文化人との交流も続けられていく。こうした活動は、入居者が現役時代と同じような文化的刺激を受け続けられることで心豊かに生活する、そのためのサポートの一環だという。



株式会社ハーフ・センチュリー・モア
代表取締役社長 三木得五郎氏

全国の「サンシティ」

関東地区

東京都

サンシティ吉祥寺(自立型)
サンシティ銀座EAST(自立型)
サンシティ町田(自立型)
サンシティ調布(介護型)

神奈川県

サンシティ横浜(自立型)
サンシティ神奈川(自立型)
サンシティ横浜南
(自立型、2013年6月開設予定)

埼玉県

サンシティ熊谷(自立型/介護型)
サンシティ東川口(自立型)

千葉県

サンシティ柏(自立型)

関西地区

大阪府

サンシティ高槻(自立型)

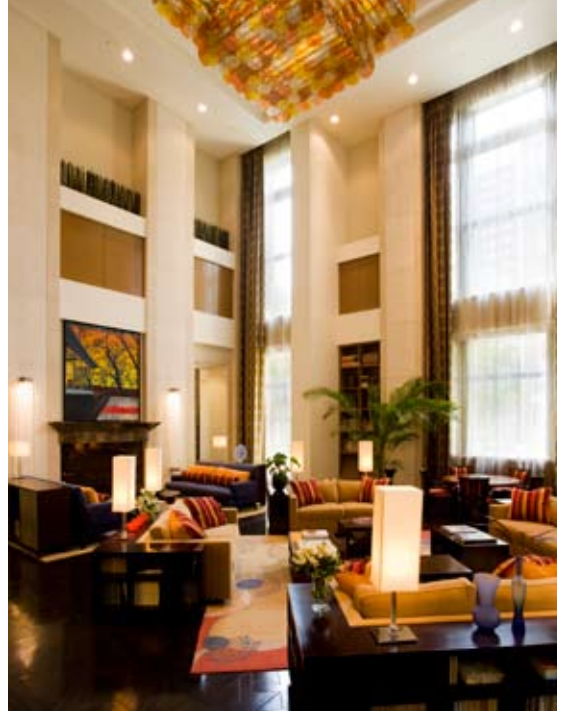
兵庫県

サンシティパレス塚口(自立型)
サンシティ宝塚(自立型)

京都府

サンシティ木津(介護型)

「当社の設立時に提言をいただくなどでお付き合いのある聖路加国際病院の日野原重明先生から、『人間は孤独であってはだめ。一人では生きられないのだから、趣味でも何でもいからコミュニティに参加することが大事』と言われています。その考え方が文化活動にもつながっている



エレガントで贅沢な雰囲気は、アメリカのインテリアデザイナーの手によるもの。「サンシティ銀座EAST」のロビーラウンジ(上)と、30階にある「ハーバービューダイニング」(左)。来客があってもここで夜景を楽しみながら一緒に食事ができるのもうれしい。

保守的な安定経営が絶対の安心感を生む

アクティブな生活を楽しむためには、万一のときの備えも必要だ。例えば「サンシティ銀座EAST」の場合、かつて聖路加国際病院で内科

るのです」

医長を務めていた西崎統医師が「西崎クリニック」を館内に開設し、ホームドクターとして日々の健康管理にあたっている。このように、サンシティのどの施設でも、医療・介護に安心の体制がとられている。

「お元氣なときから支援や介護が必要になったときまで、継続してお付き合いさせていただくことで、その方の趣味や興味、食べ物の好き嫌いまでをスタッフが理解し、個別性の高いケアサービスをご提供できるものと考えています。また介護居室での介護サービスは、要介護者・五人に対して一人のスタッフが世話をするという水準を維持しています」

入居者の安寧はこうした医療・介護体制の充実のほかにもう一つ、企業基盤の確かさをあげることができ

る。ハーフ・センチュリー・モアの特徴ともいえるものだが、同社には日本を代表する大手企業約100社が出資し、資本金220億円の無借金安定経営を行っていることだ。

「銀行からの借入れは一切しないし、他の事業や投機にも関わりません。入居者からお預かりしたお金は投資も運用もしない、保守的な経営をずっと続けております。それが結局は、入居者の安心につながっているようです」

生活や文化水準を共有できる人々が集まったコミュニティだからこそ、「新しい高齢者マンション」が、セカンドライフをより豊かに演出してくれるのだろう。それが「サンシティ」の魅力なのである。



常に住みたい街ナンバワンの人気を誇る吉祥寺に誕生した「サンシティ吉祥寺」。重厚な外観の建物の中に、ゆったりと共用スペースが配置されている。日差しが降り注ぐロビー、庭園を望むダイニングをはじめ、陶芸室、プール、フィットネスルームなどが揃っている。

●問い合わせ

株式会社ハーフ・センチュリー・モア

☎0120-373-265

<http://www.hcm-suncity.jp>

オープンが待たれる新物件

注目の「サンシティ横浜南」

横

浜市街を一望できる
保土ヶ谷の緑豊かな

高台に、二〇一三年六月、
「サンシティ横浜南」がオ

ペンする。(株)ハーフ・セン
チュリー・モアでは一四番
目の誕生となるこの施設
は、二〇〇五(平成一七年に



都心へのアクセスもスムーズな保土ヶ谷に誕生する「サンシティ横浜南」。機能的かつ美しくデザインされたリゾートホテルのような快適な空間と、24時間体制の医療支援体制で、充実したシニアライフを過ごすことができるだろう。(写真はいずれも完成予想CGです)



開設された「サンシティ横浜」のすぐ東側に隣接して建てられる。その魅力を同社の三木得五郎社長はこう語る。

「四八〇室の『サンシティ横浜』は九九・六%の契約率を誇るほどの好評を博しています。その人気の理由の一つにあげられるのが、建物が約三〇万坪という圧倒的な広さを誇る自然の森の中にあるということ。『サンシティ横浜南』もこの緑の恩恵にあずかることになりました。

みなさん地震や津波などの災害を心配されていますが、『サンシティ横浜』の丘の南西の裾には、横浜市が約四万坪の公園を造成中です。これは災害時には避難用の防災公園となるものです。こうしたことからわかるように、海抜

八〇メートルの丘陵の中にできる『サンシティ横浜南』は、防災面での安心安全面でも高い期待に対応した施設だといえるでしょう」

ロケーションは横浜駅から車で約二〇分、JR東戸塚駅だと車で約一〇分の高台で、一九三(予定)の居室が用意される。

もしもの時にはサンシティ横浜に併設されている横浜メディカルクリニックを始め、複数の医療機関が協力体制をとっている。介護が必要な場合には、二四時間体制でケアを行う。スタッフのサービスやラウンジ、レストラン、カフェ、フィットネスルーム、大浴場など共用スペースの充実ぶり、各地のサンシティで培われてきた実績から何の不満も感じさせないだろう。

横浜という大都市の生活環境と豊かな自然環境を身近に享受できる「サンシティ横浜南」の誕生である。

関西にも四物件を展開

「サンシティ」は関西にも四カ所展開している。「サンシティパレス塚口」「サンシティ宝塚」、「サンシティ高槻」それに「サンシティ木津ロイヤルケア」がある。二〇〇八年にオープンした「サンシティパレス塚口」はホテルのようなレストランや、ゆとりの居室だけでなく、プールやフィットネスルーム、天然温泉の露天風呂など施設も充実。心強い医療体制も整い、安心の暮らしに入居者たちの満足の笑顔が広がっている。

サンシティ横浜南 物件概要

■所在地／神奈川県横浜市保土ヶ谷区弘向町1600-3 ■居室数／193室 (34.29㎡～66.4㎡) ■開設／平成25年6月予定 ■土地・建物の権利形態／事業主体非所有 ■事業主体・運営管理／(株)ハーフ・センチュリー・モア
[神奈川県有料老人ホーム設置運営指導指針による表示事項]
■類型／住宅型有料老人ホーム ■居室の権利形態／利用権方式 ■利用料の支払い方式／一時金方式 ■入居時の要件／入居時自立、原則満65歳以上の方 ■介護保険／介護保険在宅サービス利用可 ■居室区分／全室個室 ■提携ホームの利用等／提携ホーム移行型(サンシティ横浜)

「サンシティ横浜南」の見学会開催

12月19日(水)～21日(金)の3日間、現在、建築中の「サンシティ横浜南」の現場をご覧ください見学会を開催します(天候により変更あり)。当日は横浜駅から専用バスにてご案内いたします。お申込み、お問い合わせは下記、フリーダイヤルまで。

●問い合わせ サンシティ横浜南開設準備室 ☎0120-373-265 (受付時間 9:00～17:00)

サンシティ横浜南

検索

ホームページから資料請求・見学申込みができます。